

平成27年度 柏崎市刈羽郡特別活動部 活動報告

部長 佐藤 二三子

1 研究活動の方針

- (1) 「よりよい人間関係を育てる学級づくり」「あたたかい人間関係を共に築こうとする児童・生徒の育成」をはじめとする研修を深め、会員の指導力の向上を図る。
- (2) 小・中学校の連携及び柏崎市立教育センターとの連携を図り、研修内容の充実に取り組む。

2 研究の実際

- (1) 柏崎市刈羽郡中学校 生徒会交歓会

○期日・会場 平成27年7月29日(水) 柏崎市立東中学校

- 内容
- ・各中学校生徒会リーダーが、自校のメディア機器に関する課題について話し合い、中学生のメディアに関する意識を高める機会とする。
 - ・中学生の話し合い活動を中心とした交流活動を参観し、レクリエーションやグループワークの研修の場とする。

- (2) 集団作りの危機を乗り越える

～今だからするリスクマネジメント～ (柏崎市立教育センターとの共催)

○期日・会場 平成27年7月8日(水)

○講師 上越教育大学教職大学院教授 赤坂 真二 様

- 内容 教師と児童生徒との信頼関係、児童生徒同士の親和的建設的な人間関係を基盤にした学級づくりについて研修する。

- (3) 新潟県小学校教育研究会指定研究事業 特別活動研究発表会への参加

○日時・会場 平成27年10月22日(木) 柏崎市立枇杷島小学校

- 内容 『「あたたかい人間関係を共に築こうとする子の育成」～学級会と異年齢集団活動を通して～』を主題とした研究の成果から学ぶ。

- (1) 異学年集団活動

児童会行事「びわリンピック」に向け、班で選択した種目の練習、振り返りの活動を参観した。記録の向上目指してみんなで声を掛け合い、協力して取り組む姿が見られた。

- (2) 公開授業

2年・4年・5年・6年の授業が公開された。どの学年も、「どんどん発表タイム」「論点整理」「議論タイム」の流れに沿って、児童が「話し合い」により思いを深めていく姿が見られた。

- (3) 講演会

演題「特別活動の魅力と本質を踏まえた指導のポイント」

－21世紀型能力の育成を見据えて－

講師 國學院大学人間開発学部 教授 杉田 洋 様

- (4) 分科会

分科会テーマ 友達の考えや思いを受け止め、自分の考えを深める子ども

－自分の言葉で自分の思いや考えを伝え合う学級会－

- (5) 指導・講評 高崎経済大学 非常勤講師 橋本 定男 様

3 成果と課題

「生徒会交歓会」では、よりよい人間関係づくりのための方法論や、小・中の9年間を通じた学びの深まりを、実際に生徒の姿を通して研修することができた。また、小学校における特別活動の研究會に参加することで、他校の実践から学ぶ有意義な機会を得ることができた。今後もより多くの部員が参加できるよう、実施時期や研修内容を検討していきたい。